

【単年度事業評価様式】

南区地域子育て支援拠点事業
令和3年度重点目標評価結果・令和4年度重点目標

事業実施期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日(5年度目／5か年度)
事業の実施者	特定非営利活動法人さくらザウルス
	南区こども家庭支援課
事業目的	<p>市民が安心して子どもを生み育て、子育てに喜びを感じることができる社会環境を形成し、子育てを地域全体で支援する地域力の創出に寄与することを目的とします。</p> <p>【事業・施設運営の基本理念】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 南区における、地域による子育て支援の拠点施設としての運営 2 子どもの視点に立ち、すべての就学前児童及びその養育者、並びに子育てに関する支援活動を行う者に開かれた運営 3 子どもと家庭を支援する各種の行政等機関・地域等との連携を図る運営 4 利用者の意見、子育てをめぐる社会情勢、市民ニーズの変化に柔軟に対応できる運営 5 子ども及びその養育者の育ちを支援するとともに、養育者自身が事業の担い手として関わることができる視点に立った運営 6 地域の人と人とのつながりを広げ、地域ぐるみの子育て支援を目指す運営
事業の内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 乳幼児の遊びと育ちの場及びその養育者の交流の場の提供(親子の居場所事業) 2 子育てに関する相談及び関係機関との連携に関すること(子育て相談事業) 3 子育てに関する情報の収集及び提供に関すること(情報収集・提供事業) 4 子育てに関する支援活動を行う者同士の連携に関すること(支援者ネットワーク事業) 5 子育てに関する支援活動を行う者の育成、支援に関すること(人材育成、活動支援事業) 6 地域の住民同士で子どもを預け、預かる支え合いの促進に関すること(横浜子育てサポートシステム区支部事務局運営事業) 7 子育て家庭のニーズに応じた施設・事業等の利用の支援に関すること(利用者支援事業)
事業の評価実施方法及び評価結果の公表方法	<ol style="list-style-type: none"> 1 今年度の取組状況や利用者アンケート結果等をもとに、協働契約書中の役割分担表の項目に沿って設定した、今年度の達成目標のうち、当該年度に特に重点的に取り組む達成目標である「重点目標」について、以下の通り、相互振り返りを踏まえた取組成果と課題を公表します。 2 今年度の取組状況や成果、課題を踏まえ、次年度の重点目標を公表します。

令和3年度重点目標の評価

令和3年度重点目標	<ol style="list-style-type: none"> ① 妊娠期の方を含む多様な養育者と子どもが気軽に立ち寄って、過ごしやすい居場所になるよう、新しい生活様式に即した中で交流を促す工夫をします。 ② 南区内の子育て支援関係機関・団体等との連携を深め、地域の子育て課題に向き合う具体的な取組が進むよう働きかけていきます。
取組内容	<ol style="list-style-type: none"> ① 引き続き消毒・換気を徹底するとともに、多くのプログラムの見直しを行い、テーマや内容によってオンライン開催と対面開催とを使い分ける、新たに外遊びのプログラムを取り入れる等、より多くの人々が安心して気軽に参加できるよう工夫をします。 ② コロナ禍における支援のあり方について、身近なエリアの中で話し合う機会を作れるよう、ネットワークでのオンラインの活用を進めていきます。
取組の成果	<ol style="list-style-type: none"> ① 消毒、換気を徹底するとともに、入館人数を調整し、制限・解除のお知らせをInstagramでタイムリーに行いました。助産師相談、幼稚園・保育園説明会、再就職応援セミナー等のプログラムはオンラインで開催し、0歳児はじめましての会やおしゃべりサロン発達・療育等、拠点に来館することの意義が大きいプログラムは対面で開催しました。また、プレイパークと共催の外遊びプログラムは、動きが活発な年齢の子どものびのびと過ごせると、きょうだい児の保護者にも好評で、回を重ねるごとに参加者が増えました。 ② 南区子育てもっとネット会議ではオンラインシステムの機能を活用することで、コロナ禍で初めての小グループでの話し合いの時間を取ることができ、出席者に好評でした。
取組の課題	<ol style="list-style-type: none"> ① オンラインプログラムは内容によっては参加申し込みが少ないこともあり、ニーズ把握に難しさがありました。また、インターネット接続環境の不安定さや、機器設定上のスキル不足、進行上の工夫等、改善していきます。 ② 南区子育てもっとネット会議が感染症再拡大の影響で延期せざるを得なかったように、地域での取組みも一進一退でした。拠点で把握できた子育て家庭の現状を発信する等、再開を後押しするような関わりを、さらに進める必要があります。

次年度重点目標

令和4年度重点目標	<ol style="list-style-type: none"> ① 妊娠期の方を含む多様な養育者と子どもが気軽に立ち寄って、過ごしやすい居場所になるよう、新型コロナウイルス感染防止対策に配慮しつつ、交流を促す工夫をします。 ② 南区内の子育て支援関係機関・団体等との連携を深め、地域の子育て課題に向き合う具体的な取組が進むよう働きかけていきます。
取組内容	<ol style="list-style-type: none"> ① プログラムのオンライン開催と対面開催については、開催目的を確認・再検討した上で、これまでの反省を生かし、より多くの利用者が参加しやすい形で実施します。 ② 3年ぶりに「まちのほっとスペーススタンプラリー」を実施し、南区子育てもっとネット参加団体・施設の連携を再確認することで、地域の取組み再開を後押しします。また、ネットワークでのオンラインの活用をさらに進めていきます。

